

令和8年度 生徒募集要項

愛媛県立松山工業高等学校 定時制

松山市真砂町1番地
電話 089-931-8195
FAX 089-931-8860
郵便番号 790-0021

1 一般入学者選抜(第1次募集)

(1) 出願要項

ア 募集学科名及び募集人員
機械システム科 40名

イ 出願資格

- (ア) 令和8年3月末日までに中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校(以下「中学校等」という。)を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
(イ) 中学校等を卒業した者又は中等教育学校の前期課程を修了した者
(ウ) 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

ウ 通学区域

通学区域は県下一円とする。

エ 出願制限

入学志願者は、2以上の公立高等学校(他の都道府県の公立高等学校を含む。)又は課程に出願することはない。

オ 出願、志願変更並びに報告書の受付期間及び時間

	出 願	志 願 変 更	報 告 書
受 付 期 間	2月9日(月)午前9時から 2月16日(月)正午まで	2月17日(火)午前9時から 2月25日(水)正午まで	2月17日(火)午前9時から 2月25日(水)正午まで

(2) 出願手続

ア 入学志願者は、事前にえひめ電子申請システムの利用者登録を行った上で、同システムにより出願手続を行うとともに、入学選考料(定時制の課程950円)を所定の方法にて支払わなければならない。

イ 入学志願者の在籍校等が県内の公立の中学校等又は中等教育学校である場合、中学校長は、入学志願者が出願手続により入力したデータを入試出願システムにより志願先高等学校長に提出するものとする。

ウ 志願変更を希望するものは、えひめ電子申請システムにより、いずれの学校、いずれの課程、いずれの学科へでも1回に限り志願変更をすることができる。

エ 中学校長は、報告書(調査書・学習成績等一覧表)を入試出願システムにより志願先高等学校長に提出するものとする。

オ 出願手続を完了した者に対しては、志願変更期間経過後、2月27日(金)までに、入試出願システムにより受検番号の確定を行うので、中学校長は、受検番号の確定後、入試出願システムにより受検票をダウンロードして印刷をし、3月3日(火)までに入学志願者に配付するものとする。

カ 中学校等において、年間30日以上長期欠席のある入学志願者、または、学校への復帰を前提に公的機関等で相談・指導を受けたことのある入学志願者は、本人の希望により、欠席の理由等を記載した自己申告書(厳封すること。)を提出することができる。

キ 出願に関して、虚偽又は不正の事実が判明した場合は、合格又は入学許可を取り消すものとする。

(3) 学力検査等

入学志願者全員に対して、次により学力検査を本校で行う。

ア 実施期日

3月5日(木)、3月6日(金)

受検者は当日午前9時までに、本校内の控室に集合すること。(控室の場所は当日指示する。)

イ 時間割

期 日	時 間	教 科 等
3月5日(木)	9:00～ 9:30	点呼・受検上の注意
	9:45～10:30	国 語
	10:50～11:15	国 語(作文)
	11:35～12:25	理 科
	12:25～13:20	(昼 食)
	13:25～14:15	社 会
3月6日(金)	9:00～ 9:30	点呼・受検上の注意
	9:45～10:35	数 学
	10:55～11:55	英 語
	11:55～12:55	(昼 食)
	13:05～	面 接

- 各教科とも検査開始5分前までに入室すること。
○遅刻者(検査開始の時刻までに入室しない者)は原則としてその時間の教科を受検できないものとする。

(注) 入学志願者は、国語(作文を含む。)並びに社会、数学、理科及び英語のうちから選択する2教科の3教科を受検する。

また、第2日目が面接のみの志願者は、面接開始30分前に面接控室に入室しなければならない。

ウ 受検者の持参品

(ア) 受検票

(イ) 鉛筆(シャープペンシルも可)、鉛筆削り、消しゴム、コンパス、定規(分度器兼用のものを除く。)

(ウ) 弁当

(エ) 分度器、計算・翻訳・通信等の機能をもった物品等の学力検査場への持込みは、禁止する。

エ 面接は入学志願者全員に対して、第2日目の学力検査終了後に行う。

(4) 追検査

追検査の受検を希望するときは、3月5日(木)から3月9日(月)正午までに、追検査受検願に診断書等を添え、中学校長通じて、志願先高等学校長に提出すること。

(5) 合格発表及び入学手続き

ア 合格者の発表

3月18日(水)午前10時に、本校において受検番号を掲示して行う。(電話等による問い合わせには応じない。)また、愛媛県教育委員会が指定するウェブページにも、受検番号を掲載する。

イ 合格発表と同時に、入学準備等に関する書類を配布するので、合格者は必ず受け取ること。

2 一般入学者選抜(第2次募集)・・・第1次募集における合格者数が募集定員に満たない場合に実施する。

(1) 募集人員発表の期日及び入学願書・受検票、報告書等の受付期間

	募集人員の発表	用紙の交付	入学願書・受検票	報告書
期日及び受付期間	3月18日(水)午前10時	3月18日(水)から3月25日(水)まで	3月19日(木)から3月25日(水)まで	3月19日(木)から3月25日(水)まで
備考及び受付時間	本校に掲示	用紙は本校で交付する。交付・受付時間は、土曜日、日曜日、休日を除く日の午前9時から午後4時まで(それぞれ最終日は正午まで)とする。		

- 出願制限については第1次募集の場合に準ずる。ただし、志願変更はできない。
- 出願手続は、入学願書に入学選考料(950円)に相当する愛媛県収入証紙を貼付し、受検票を添え、中学校長を経て志願先高等学校長に提出するものとする。
- 学習成績等一覧表は提出を要しない。
- 郵便等の場合も同期間内に必着のこと。
- 入学願書及び調査書を受理した後、3月27日(金)までに受検票を中学校長を経由して入学志願者に交付するものとする。

(2) 学力検査等(受検者の持参品は、第1次募集の場合に準ずる。)

期 日	時 間	教 科 等
3月30日(月)	9:30～10:00	点呼・受検上の注意
	10:15～10:45	国 語
	11:00～12:00	社会・数学・理科・英語のうち2教科を選択受検
	12:00～13:00	(昼 食)
	13:10～	面 接

- 各教科とも検査開始5分前までに入室すること。
○遅刻者(検査開始の時刻までに入室しない者)は原則としてその時間の教科を受検できないものとする。

(3) 合格者の発表

3月31日(火)午前10時に、本校において受検番号を掲示して行う。(電話等による問い合わせには応じない。)また愛媛県教育委員会が指定するウェブページにも、受検番号を掲載する。

3 編入学試験

(1) 募集学科及び募集人員

募集学科・・・・・・機械科・建築科の2学科

募集人員・・・・・・各科とも若干名

(2) **編入学出願に必要な書類**

- ア 編入学願書、受験票（用紙は本校事務室に請求のこと。）
- イ 履歴書（市販の用紙に写真を貼付する。）
- ウ 修了証明書（前在籍校で作成）
- エ 成績証明書（修得単位を併記したもの）

(3) **編入学願書・受験票用紙の交付**

3月18日(水)から3月25日(水)まで（土曜日、日曜日、休日は除く。）とする。

(4) **出願書類の受付期間**

3月19日(木)から3月25日(水)まで（土曜日、日曜日、休日を除く日の午前9時から午後4時まで。ただし、最終日は正午まで）とする。

- 郵便等の場合も同期間内に必着のこと。

(5) **編入学試験（受験者の持参品は、一般入学者選抜第1次募集の場合に準ずる。）**

- ア 実施期日 3月30日(月)
- イ 時間割
 - 点呼・受験上の注意 9:30～10:00
 - 試験 10:15～10:45（国語） 11:00～12:00（数学・英語）
 - 面接 13:10～

(6) **合格者の発表**

3月31日(火)午前10時に、本校において受験番号を掲示して行う。（電話等による問い合わせには応じない。）

4 高卒3年編入学試験

(1) **高卒3年編入学制度とは**

高卒3年編入学制度は、高等学校卒業以上の資格を持っている者が、工業関係の知識・技術の習得や各種資格の取得のために、定時制課程工業科（機械科・建築科）第3学年に編入学できる制度である。

各科とも、第3・4学年の2年間で全専門科目を履修・修得すれば、卒業することができる。

(2) **受験資格**

高等学校卒業以上の学歴を有する者

※ただし、高等学校卒業の課程が志望学科と同一の課程の場合を除く。

たとえば、過去に工業高校の機械科を卒業した者が、本校の機械科へ編入学することはできない。
（他学科への編入学は可能である。）

(3) **募集学科及び募集人員**

募集学科 …… 機械科・建築科の2学科

募集人員 …… 各科とも若干名

(4) **高卒3年編入学出願に必要な書類**

- ア 編入学願書、受験票（用紙は本校事務室に請求のこと。）
- イ 履歴書（市販の用紙に写真を貼付する。）
- ウ 卒業証明書（高等学校以上のもの）
- エ 成績証明書（修得単位を併記したもの）

(5) **高卒3年編入学願書・受験票用紙の交付**

3月18日(水)から3月25日(水)まで（土曜日、日曜日、休日は除く。）とする。

(6) **出願書類の受付期間**

3月19日(木)から3月25日(水)まで（土曜日、日曜日、休日を除く日の午前9時から午後4時まで。最終日は正午まで）とする。

- 郵便等の場合も同期間内に必着のこと。

(7) **高卒3年編入学試験**

- ア 実施期日 3月30日(月)
- イ 時間割
 - 面接 13:10～ （面接開始30分前に面接控室に入室）

(8) **合格者の発表**

3月31日(火)午前10時に、本校において受験番号を掲示して行う。（電話等による問い合わせには応じない。）

5 学費（令和7年度実績）

	費 目	金 額
入 学 時 納 入 金	入学金(県に納入)	2,100円
	学 校 整 備 費	2,000円
	生 徒 会 入 会 金	2,000円
	特 別 活 動 費	2,000円
	臨 時 徴 収 金	48,900円
4・5月分 納 入 金	生 徒 会 費	400円
	P T A 会 費	1,200円
	空調費(体育館)	100円

※入学時には入学時納入金と4・5月分
納入金とを合計した金額が必要である。

※授業料は、毎月2,700円を、3か
月ごとにまとめて納入する。ただし、
生徒の所属する世帯の収入が一定以下
であれば、申請すれば、納入しなくて
よい。

6 教育の概要

- (1) 校訓
自律 創造 協和
- (2) 令和8年度入学生の教育課程表（予定）

<div style="text-align: center;">小学科・学年</div>		機械システム科			
		1年	2年	3年	4年
国語	現代の国語	2			
	言語文化		2		
	国語表現				3
地理歴史	地理総合			2	
	歴史総合		2		
公民	公共	2			
数学	数学Ⅰ	2	2		
	数学A				2
理科	科学と人間生活	2			
	物理基礎		2		
保健体育	体育	2	2	2	2
	保健	1	1		
芸術	美術Ⅰ			2	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	2	2		
家庭	家庭基礎	2			
共通教科・科目計		15	13	6	7
工業	工業技術基礎	2			
	課題研究			2	2
	実習		2	3	3
	製図			2	3
	工業情報数理	2			
	機械工作			2	2
	機械設計		2	2	
	電子機械			2	2
	生産技術		2		
専門教科・科目計		4	6	13	12
小計		19	19	19	19
特別活動		1	1	1	1
合計		20	20	20	20

- (3) **三修制について**
本来の修業年限は4か年であるが、通信制などで一定科目数以上の単位を修得し、第3学年において他の生徒より余分の授業を受けて単位修得が認定されれば、3か年で卒業を認める制度である。

7 機械システム科紹介

メカトロニクスの基礎（機械・電気・情報）を学び、ロボットやドローンなどを制御するプログラミング実習や、資格取得を見据えた実習などを行います。ものづくり教育を通じて、工業技術者として活躍できるよう勉強します。